

# 第1回 市民フリースピーチ制度

## 〈 協議結果一覧 〉

1	男性	2025年問題への一手
		<p>(発言)          犬山市は、県内でも高齢者の割合が多く、今後も増加する。医療費、介護費の面から考えても、介護予防が必要である。そのためには、寝たきりにならず、日常生活を自ら行えるよう、体を鍛えることが必要だ。そのために、手軽に行える、ダンベル体操をお勧めしたい。</p>
		<p>(議員からの意見)          実験的にどこか施設で行っていただいてはどうか。ダンベルでなくペットボトルに水や砂を入れる方法もある。本人と運動系指導者を人材バンクに登録していただいてはどうか。地域に根差した体操などすでに各施設で行っており、取り上げなくてもよいという意見もある。</p>
		<p>(担当課と協議した結果)          現在、高齢者の体力の維持、向上や介護予防のため、体操教室、筋トレ教室などを実施しており、各地域でもボランティアなどによるサロン活動も展開しております。各地域におけるサロン活動については、地域包括支援センターも関わっていますので、今後のサロン活動の一つの運動メニューとしてダンベル体操についての情報提供をさせていただきたいと思っております。また、ダンベル体操をさらに普及させ、市民の健康づくりを応援するため、市民講師や人材バンクに登録していただいたり、市民講師自らが企画する講座も開催できると考えますので、情報提供させていただきます。</p>
2	男性	犬山市名に関する全国発信サミットの開催の件
		<p>(発言)          犬山市に因んだPRで集客を考える。「犬山」姓の人を探す、また、「犬」ということから、全国の愛犬家がきたくなるようなイベント(ドッグレース等)を行う。そのためには、犬と同宿できるホテルや、ドッグホテル等の施設も必要。</p>
		<p>(議員からの意見)          犬と一緒に泊まれるホテルを誘致していただきたい。今年だけでなく、例年につながるような行事、愛犬の日、継続性のある行事があってもいい。</p>
		<p>(担当課と協議した結果)          干支を意識する年末年始に重点的な事業を展開したことにより、1月末までにテレビ、新聞等で取り上げられ、全国的な規模での犬山市の知名度向上につながったと評価しています。今後は、市民提案による冠事業を積極的に応援し、市民の皆さんと一緒に犬山市を盛り上げ、愛着を深めていただくような取組みを進めていきます。このような取組みを通じて、市の知名度を高めるとともに、市民の皆さんに郷土愛を高めていただくためのノウハウを蓄積することができたため、来年以降も成年のみならず、多様なテーマでシティプロモーションを実施していく予定です。</p>

3	男性	議会の改善内容について
		<p>(発言)  傍聴席背後にスピーカーを設置して欲しい。  議員と市民の懇談会 3会場すべてに参加できるよう、日程の工夫をして欲しい。  一般質問の制限時間(60分)を柔軟にしてはどうか。  請願時、討論での発言の機会を与えて欲しい。</p>
		<p>(議員からの意見)  傍聴席のスピーカー設置は、事務局で可能か調べてから協議する。懇談会は次期実行委員会で協議する。一般質問の時間は現状のルールでよい。請願の発言は休憩中であれば可能だが、委員会の判断で進めるべき。</p>
		<p>(担当課と協議した結果)  傍聴席のスピーカー設置については、工事費が必要となりますが、傍聴席入口(議場側)の左上と傍聴席奥(議場と傍聴席の境目あたり)にラインスピーカーを設置して、斜めから音を流す方法が考えられます。  懇談会は、次期実行委員会で協議していきます。  一般質問の時間については、現状のルールでよいと考えます。  請願時の討論での発言は、委員会の判断で進めていきます。</p>
4	男性	都市計画道路 蟬屋長塚線の早期実現
		<p>(発言)  高根洞工業団地隣に、新しい工業団地を造成し、蟬屋長塚線をアクセス道路と位置付け、工場誘致を提案する。</p>
		<p>(議員からの意見)  工業団地に限らず、何らかの活用の可能性と道路の開通は要検討。30年度に完了する犬山富士線の次に整備路線に組んでいただきたい。用地の確保が一番大事。道路建設、地域構想で得られる収益など事業化したシミュレーションで判断したい。</p>
		<p>(担当課と協議した結果)  市道富岡荒井線整備とあわせて整備推進することで、非常に整備効果が大きい路線であると認識しています。  都市計画道路蟬屋長塚線は、名鉄小牧線を立体交差による都市計画決定がされています。現在、富岡荒井線を重点整備路線として、優先して整備を進めているところであり、今後の進捗状況にあわせて都市計画道路蟬屋長塚線の整備を検討してまいります。</p>

5	男性	<p>犬山城下町本町通りに点在する、昔懐かしい「つるべ井戸」を全国に発信して観光の呼び水に！</p>
		<p>(発言) 本町通りに残る「つるべ井戸」を復活させ、犬山から全国に発信、新たな観光客の名所の呼び水にしてはどうか。1ヶ所は、実体験できるつるべ井戸が必要。二次的に、防災用途、体験学習に使用してはどうか。</p>
		<p>(議員からの意見) 井戸はパワースポットになりえるし、観光、災害対策にも活用できる。ほとんどの家庭の井戸が水が出ない状態で、使えるようにするのは費用もかかり、非常に難しい。つるべのついた井戸やその他の井戸の存在、活用の可能性、観光につながれば、検討する価値があると考えられる。</p>
		<p>(担当課と協議した結果) つるべ井戸については、どこにあり、どういう状態なのか実態を把握する必要があり、各戸への井戸の有無調査や観光資源として公開することに対する意向確認など、情報収集の手法を含め、地域住民、地域関係者、まちづくり団体などと城下町の在り方を考える機会に提案していきたいと考えます。</p>
6	男性	<p>投票率UP期日前投票を考える</p>
		<p>(発言) 今後も期日前投票が増加すると推測される。生涯学習センター、アピタ、バローなど、他市を参考に、投票所の開設に努力し結果を出して欲しい。</p>
		<p>(議員からの意見) 選管で前向きに様々な方法を検討しており、検討状況を見守りたい。費用対効果、新しい取り組み、特に上記市民の意見も含めて、投票所の増減も含んだ配慮をし研究していただきたい。</p>
		<p>(担当課と協議した結果) 期日前での投票数は、毎回増加傾向にあります。投票率向上に向けて、まずは既存の期日前投票所の開設時間を、投票率が高まる選挙期間終盤の2日間について午後9時まで延長します。今後は、開設時間延長の検証を行うとともに、他市の商業施設での期日前投票所の視察を行い、更なる投票率向上に向けた方策を検討していきます。</p>

7	男性	富岡地区 産廃処理場の問題点について
		<p>(発言) 富岡地区の産廃処理場からの粉じん、騒音問題の提起。通常行われる協定が結ばれていないので、協定を結び、指導を行ってほしい。アスベスト等、健康被害も心配なので、対応をお願いしたい。</p>
		<p>(議員からの意見) 地区の協定が結ばれたら、市も協定を結ぶという一般質問の答弁だったので、経過を見守りたい。健康被害にしっかり取り組んで欲しい。地域と協定を結んだ上で、業者がそれを守っているかどうかを市が地域の皆さんと協力してチェックする体制をとっていただきたい。</p>
		<p>(担当課と協議した結果) 市と事業所の協定締結については、6月中の協定書締結に向け作業中です。地域と協力してチェックする体制については、昨年度より、事業所と協定を締結した丸山地区、富岡地区、さくら保育園と市で、年に一度(5月から6月頃)事業所を訪問し、現況確認や問題点があれば指摘をしながら、事業実施状況をチェックする体制を築く方向で相談を行っており、今年度の日程調整を進めている状況です。</p>